

完全な溶着のために—精密な端面加工

●PFAチューブ用端面切削ツール(オプション)

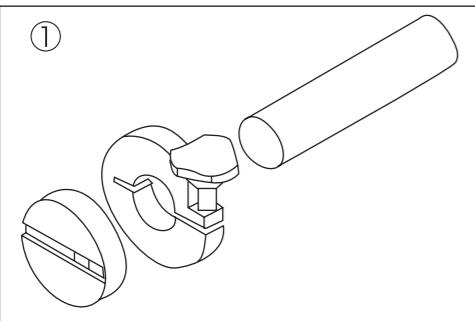
溶着加工を行う際、平滑で垂直な端面が必要です。

PFAチューブ端面切削ツールは簡単な取扱で、平滑・垂直にチューブ端面を仕上げることが可能です。(PAT.P)

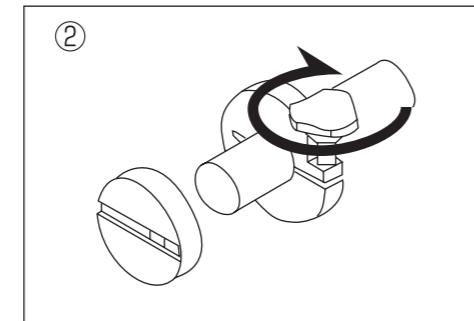


適応サイズ(ΦOD)
PFAチューブ1インチ (Φ25.4)
PFAチューブ3/4インチ (Φ19.05)
PFAチューブ1/2インチ (Φ12.7)
PFAチューブ3/8インチ (Φ9.52)
PFAチューブ1/4インチ (Φ6.35)
他サイズもご要望に合わせて製作いたします。

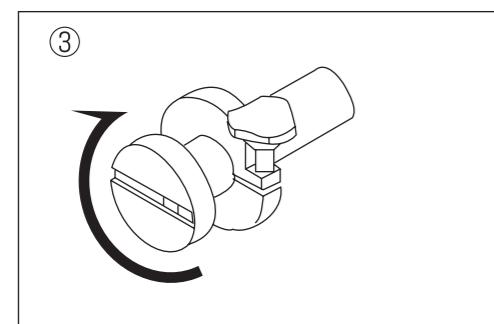
使用方法



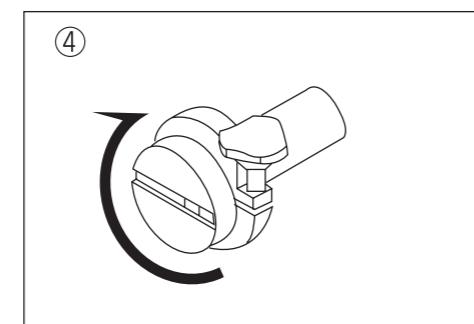
PFAチューブとその径に対応した端面切削ツールを用意する。



ストッパーにチューブを差込み、矢印方向にノブを回してクランプする。



カッターをチューブ端面に被せ矢印の方向へ回す。



カッターがストッパーに突き当たるまで回し、当たった所で1~2回転させる。

製造元

GNS 株式会社 GNS

販売元

「超・極・微とファイン」の最先端機器は宇宙環境創りの一
Fujikin
株式会社フジキン
URL <http://www.fujikin.co.jp/> E-mail info@fujikin.co.jp

PFA溶着機 クイックウェルダー™



Excellent, Ultimate, Fine, Clean & Safe Technology

Fujikin Incorporated

PFAチューブを高精度に溶着

遠赤外線ヒータ(PAT.)の採用で、亀裂や液漏れの原因となるボイド(気泡・空洞)を追放し、信頼性の高い溶着が可能となりました。また、低温での溶着が可能になり、熱分解生成物の発生が殆どありません。

●遠赤外線ヒータ(PAT.)

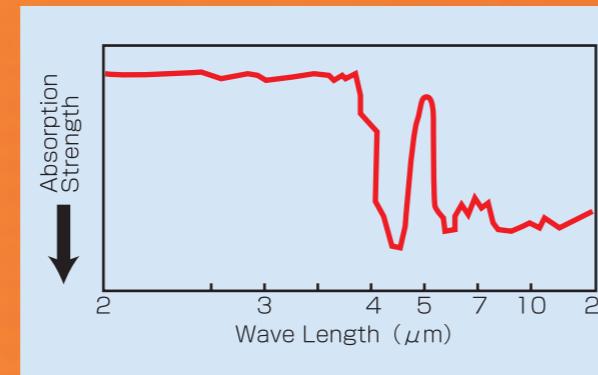
樹脂配管材料には固有の赤外線吸収特性があります。

ここに着目し開発した遠赤外線ヒータは、素材固有の赤外線吸収スペクトルの中で吸収率の高い波長の遠赤外線を効率よく放射します。

また温度コントロールにより、ムラのない均一加熱が可能です。



■フッ素樹脂の赤外線吸収スペクトル



フッ素樹脂は波長4μm以上において高い赤外線吸収率を示す領域があります。したがって、その領域に波長を持つ電磁波を放射すれば、分子が励起され振動することにより効率よく溶融することができます。

●ビードの小さい強靭な溶着部

チューブ内面側溶着ビードの余盛は最小限に抑えられ、且つ母材と同等の機械的強度を実現します。



■溶着断面図

●高い再現性と熟練不要の簡単操作

自動制御プログラムによる高い溶着再現性があります。簡単なトレーニングで操作可能です。

●容易な溶着条件の変更

操作パネルの画面から、溶着条件の選択及び条件の微調整が可能です。また溶着条件の6chプリセットメモリが可能です。

●クイックウェルダー™ RPWF-1410の主な仕様

■自動運転モード搭載

自動運転モードでは設定時間加熱後、自動的に溶着が行われ、再現性の高い溶着加工が可能です。(手動運転も可能)

■軽量・コンパクト

配管現場等少ないスペースでも作業が可能です。



■誤動作防止機能

ヒータ及びストップ位置インターロックを装備、誤操作による溶着ミス等のトラブルを防止します。

■角度目盛り付クランプ

下部クランプの角度目盛りでエルボ、ティー溶着時の角度出しが容易にできます。

電源はAC100V。一般事務・家庭用コンセントでお使い頂けます。

高効率の遠赤外線ヒータ採用。電源投入から作業開始まで僅か3分。

■クリーンルーム対応

コンタミの排出を最小限に抑える構造。背面排気ファンにはダクトアダプタ装着可能です。(オプション)

■専用キャリアケース(オプション)

専用キャリアケースを使用すれば、保管持ち運びに便利です。



■仕様

型式	RPWF-1410
適応材質	PFA
適応サイズ	1/4~1インチ標準(他サイズφ6~35はご要望により対応可能)
供給電源	単相AC100V (15A差込プラグ付)
温度制御方式	PID制御
加熱方式	遠赤外線 非接触加熱方式
環境条件	風 無風状態 (風のある場合は防風対策が必要です) 温度10~40°C 湿度10~90%RH (結露状態を除く)
材質	アルミ合金、ステンレス等
寸法	W440×D390×H440
重量	約23Kg

このカタログの内容は予告なしに変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。